

この人の 1週間

2500人を看取った町医者の著作を原作に、在宅医療をテーマに描いた映画で末期がん患者役。全共闘世代の男の死に様を粹に演じた。

音楽家・俳優

宇崎竜童



うざき・りゅうどう 1946年生まれ。東京都出身。73年ダウン・タウン・ブギウギ・バンドでデビュー。作詞家の阿木燿子とのコンビで、山口百恵など多くのアーティストに楽曲を提供。映画「曾根崎心中」

(増村保造監督)で初主演。高橋伴明監督「TATTOO(刺青)」あり」のほか「その後の仁義なき戦い」「駅 STATION」「上海パンスキング」「どら平太」「罪の声」など出演作多数。

MOVIE DATA 「痛くない死に方」在宅医療に従事する河田仁（柄本佑）は、痛みを伴う延命治療をする入院ではなく、「痛くない在宅医」を選んだ末期の肺がん患者を、苦しみのうちに死なせてしまう。うまくいかない現実を突きつけられた河田は……。在宅医療のスペシャリスト・長尾和宏の『痛くない死に方』は……。在宅医療のスペシャリスト・長尾和宏の『痛くない死に方』を高橋伴明が理想のスタッフ、キャストで完全映画化。

「痛くない死に方」は、日本中を震撼させる劇場型犯罪の首謀者となつた。そういう男を演じた『罪の声』に対し、『痛くない死に方』は、

一旦真っ当な道から外れて、でも出所して、でも出所してからは腕のいい大工として頑張って、奥さんに看取られて家で死ぬ。おんなじユーンにいた

学生運動が盛んだった頃、高橋伴明監督は早稲田、宇崎さんは明治の学生だった。

「どちらも全共闘なんだよね」昨年の秋と今年の冬、それぞれに社会に明確なメッセージを問いかけると全共闘の男のその後」を立て続けに演じた。「学生時代は機動隊に向かって火炎瓶を投げつけた男が、社会に出てから、日本中を震撼させる劇場型犯罪の首謀者となつた。そういう男を演じた『罪の声』に対し、『痛くない死に方』は、

「僕が演じた本多ついい役は、高橋伴明が作ったキャラクター。自宅のベッドの上で、川柳を詠んだりする粹な男なんですが、脚本を読んだときは、『これは俺の知つてゐる高橋伴明そのものだ』と思いました」

「僕が演じた本多ついい役は、高橋伴明が作ったキャラクター。自宅のベッドの上で、川柳を詠んだりする粹な男なんですが、脚本を読んだときは、『これは俺の知つてゐる高橋伴明そのものだ』と思いました」

まつたく違う人生……。撮影スケジュールも続けざまで、演じ分けなきや……なんていうのは役者の言うことでね。俺なんか、演じ分けるもへちまもねえんだよ。役作りなんかできないんだから（笑）

監督は宇崎さんの盟友の高橋伴明監督だ。「僕が演じた本多ついい役は、高橋伴明が作ったキャラクター。自宅のベッドの上で、川柳を詠んだりする粹な男なんですが、脚本を読んだときは、『これは俺の知つてゐる高橋伴明そのものだ』

THIS WEEK



1月31日（日）

毎朝9時起床。自分で、野菜や果物に豆乳と青汁をミックスしたスムージーを作る。それにトースト1枚がいつもの朝食。

2月1日（月）

月曜と金曜は「筋トレ」……と言ったら、真面目に筋トレをやっている人に怒られそうな、ストレッチに始まりストレッチに終わるメニューで体を動かす。家にいるときは、基本、阿木が昼食と夕飯を作る。それを完食するのも健康法の一つ。

2月2日（火）

渋谷のユーロライブで、「痛くない死に方」の完成披露舞台挨拶。監督・主演の柄本佑さん、坂井真紀さん、奥田瑛二さんと登壇。

2月3日（水）

水曜日は、ボイストレーニングの日。60歳になったとき、「声出なくなっちゃつた！」と愕然としたことがあり、以来、ボイストレーナーの先生についてもらうことに。人には同じにしか聞こえないかもしれないけど、僕の中では、「あ、いい声になったじゃん」と思っている。

2月4日（木）

コロナが始まる前あたりから、挑戦するようになつたのが料理。炊飯器の使い方など、基本的なことを教わって、今は10種類ぐらいのメニューを作れるようになった。1週間~10日に1回は、僕がスーパーに行って、食材を買って、料理をする。家事としてはコミ出しも担当。

2月5日（金）

筋トレの日。家のことで唯一、全ての担当を任せているのが猫の世話。15歳になる猫の飯を出して、トイレを掃除して、月に1回定期健診にも連れていく。

2月6日（土）

朝食作り、猫の世話を終え、スタジオへ。

に方とはこういうことか」と、タイトルとの符合に膝を打つ名場面だ。「この映画に出たことで俺もいつかはああいう死に方をしたいな、と。また、俺だったら、酒の代わりに『おいしいチヨコレトを1枚くんな!』って言うんじゃないかな

ルメットかぶつて、棒を持つて機動隊と戦つたらいいんだけど、僕の場合はノンポリなので、学生がレンガを機動隊に投げつけているのを尻目に、校門でちゃんと学生証を見せて、キャンパスの奥にあるクラブハウスで、みんなでジャズをやつてた（笑）。僕はラップを吹いていました

新宿のゴールデン街に、映画人やバンドマンがたむろしていた1970年代の後半、2人は顔見知りに。「あるとき、バイクに乗らなきやいけない映画の

「これ、使いなよ」って、気前よくカワサキのバイクをくれたのが伴明さん。僕は免許持つてなかつたんだけど、当時は暴走族のリーダーみたいなイメージだったから、そういう役がきちゃつたの（笑）。慌てて免許取つたら、今度は『一緒にハイクやろうよ』って。そこから、『TATTOO』（刺青）あり】に出ることになつたり、風間（深志）っていうプロの冒險家と一緒にチームを組んで、フランスの耐久レースに出たり。いろいろ深

入りしましたね」
酒飲みの伴明さんとは違ひ、宇崎さんは下戸。
「痛くない死に方」には、死期が近づいた本多が、在宅医である河田と酒を酌み交わす場面があるが、そのときの宇崎さんの酒の味わい方が、本当においしそうだ。
「酒飲みのおいしい酒の飲み方をしらふで何十年も、何十人も見ていてわかる。だから、考えなくてもどうやって飲めばいいかわかるんです。以前、長岡の酒蔵で、蔵出しの大吟醸を口にしたことがあって、『これだつたら、

続けざまに飲めちゃうな』っていうくらい、口の中に膝を打つ名場面だ。「この映画に出たことで俺もいつかはああいう死に方をしたいな、と。また、俺だったら、酒の代わりに『おいしいチヨコレトを1枚くんな!』って言うんじゃないかな

（笑）」

死を予測していくても、家族や在宅医が許してさえくれれば、大好きなお酒を一口でも二口でも飲んで死ぬことができる。

「なるほど、痛くない死に方」とはこういうことか」と、タイトルとの符合に膝を打つ名場面だ。「この映画に出たことで俺もいつかはああいう死に方をしたいな、と。また、俺だったら、酒の代わりに『おいしいチヨコレトを1枚くんな!』って言うんじゃないかな

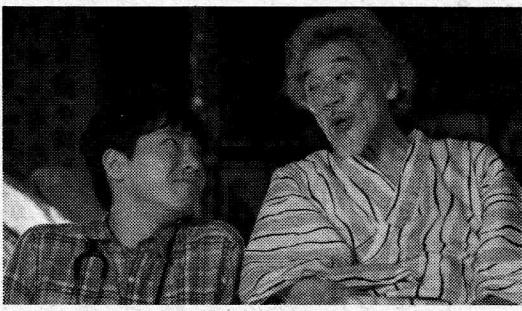
（笑）」

ところで、70年代後半、宇崎さんが本格的に俳優業に進出するきっかけを作ったのは、他でもない梶芽衣子さんだつた。梶さんとの自伝『眞実』には、憧れの増村保造監督作品に出演できることになり、相手役に宇崎さんを推薦した経緯が綴られている。ただ、身を削るような思いで芝居をした梶さんと違い、宇崎さんはカットの声がかかるとカセットテープでロックを聴いていたそ

の速さにはついてい

けなかつた、とも。

「役者さんは、撮影中はすつと役の中に生きて、その作品の色や空気に染まっていく。でも、俺は『カット』って言われた瞬間に、個人に戻っちゃうんです。なんでそ


映画「痛くない死に方」は、20日から
シネスイッチ銀座ほか全国順次公開
©「痛くない死に方」製作委員会

うなるかつていうと、音楽がそつだから。例えばバンドでやつてるときは、自分でカウントを出すかドramaがカウントを出

すかのどつちかなんですが、『ワンツースリー』

の『ワン』が始まる前は、

ただの人。まあ、宇崎竜童っていう役柄とも言え

るけど

カウントに入つたら、

カウントの中で、歌の役

に入るのだという。

「最近のシンガー・ソン

グライターは、自分のこ

とや自分の思いを歌にしてる人が多いみたいだけど、俺はストーリーとかドラマを3分半の中にぶち込んで作つてきた人間だから。曲によつて、キ

ー

付いちやつてるの。入つ

ていくための心構えや準備は、何ヵ月か前にもらつたホン（台本）を、読

んで読んで読み倒して、セリフを間違えないよう

にしていく。それだけ！」

生涯の決め事は1日1曲

とはいゝ、いわゆる『役作り』をしない理由は、監督からの演出を素直に受け止めるためもある。

『もつとこうしてほし

い』って監督に言われて

自分ができるようにする

ためには、ニュートラル

でないと。キャラクター

を作りすぎてしまうと、『そうじやない』と言わ

れた瞬間に、何もできな

ヤラクターが少しずつ違

うんです。そのキャラク

ターを、毎回、4カウン

トの中でスイッチしてい

く。だから、映画もドラ

マも『よーいスタート』

って言られて初めて、そ

こに入つていくのが染み

付いちやつてるの。入つ

ていくための心構えや準

備は、何ヵ月か前にもら

つたホン（台本）を、読

んで読んで読み倒して、セ

リフを間違えないよう

にしていく。それだけ！」

で人から注文を受ける芝居が、「ある意味、癒やしになつていて」という。

「映画に出ると、監督や

カメラマン、スタッフた

ちに注文されるんですよ。

「最近は毎朝9時に起きて、自分でスムージーを

作るのが日課。ここ1年

は、コロナで旅公演もで

きてないんだけど、ただ、

生涯の決め事として、1

日1曲、曲を書くつてい

うのがあるわけ。書けな

いよ。書けるわけねえん

だよ（笑）。でも、1日

1曲は曲を書くつていう

目標を掲げて、朝飯を食つたら、必ずス

タジオに行く。そこで、音を出す」

一小節でも一小節でも、メロディーを書けたらOK。次の日、その続きを

書いてもいい。

「1日1音でもいいから、自分の音を出してみるとが大切なんですよ」と

宇崎さん。音楽家としての『本性』が垣間見えた。

役との付き合い方は二ユートラル。でも、日々の暮らし方の中にはミュージシャンらしいこだわりもある。

菊地陽子